

# 上富良野町立病院改築工事

## 落札者決定基準

令和4年4月

上富良野町

## 1. 落札者の決定について

上富良野町立病院改築工事の落札者は、この落札者決定基準により決定する。

## 2. 入札参加資格の確認

入札参加者から提出される入札参加表明書等の資料を基に、入札参加者が入札参加資格を満たしているか否かを確認する。入札参加資格確認は、上富良野町（以下「本町」という。）が実施し、入札参加資格が確認できない場合は失格とする。

## 3. 落札者の決定方法

- (1) 入札参加表明書等の資料の審査により参加資格があるとされた入札参加者から、入札書及び技術提案書の提出を受け、入札価格及び技術提案の評価によって落札者を決定する総合評価一般競争入札（以下「本入札」という。）を採用する。
- (2) 入札価格及び技術提案から算出される点数は、「上富良野町立病院改築工事評価選定委員会」（以下「選定委員会」という。）において確認され、総合的に最も優れた者を落札候補者として選定し、本町に報告する。
- (3) 本町は、選定委員会の選定結果を踏まえ、落札者を決定する。

## 4. 落札者の決定のスケジュール

入札説明書による。

## 5. 評価の方法

- (1) 技術提案の評価
  - (ア) 技術評価点は、実績評価及び技術提案評価を合計して、120点満点とする。
  - (イ) 技術評価点は、技術提案書を別表1「実績評価項目及び配点」及び別表2「技術提案評価項目及び配点」に基づき選定委員会が審査し、算出する。ただし、技術評価点が60点に満たない者は失格とする。なお、別表2「技術提案評価項目及び配点」は、参加資格審査通過者に配付する。
  - (ウ) 実績評価は、参加資格申請時の実績に基づき実施する。実績評価項目に係る採点は絶対評価とし、評価項目、評価基準及び配点は、別表1「実績評価項目及び配点」に記載のとおりである。
  - (エ) 技術提案評価項目に係る採点は相対評価とし、評価項目、評価基準及び配点は、別表2「技術提案評価項目及び配点」に記載のとおりである。
  - (オ) 技術提案評価項目に係る得点化の方法は、各委員が付与した得点を平均化することにより算定する。（ただし、有効桁数は小数点以下第2位とし、小数点以下第3位を四捨五入する。）
  - (カ) 審査の過程において、VE提案ヒアリング及び技術提案ヒアリングを実施する。

(2) 入札価格の確認

予定価格を超えた入札価格を提示した入札参加者は失格とする。

(3) 入札価格の評価

(ア) 価格評価点は、30 点満点とする。

(イ) 価格評価点は、各入札参加者の入札価格を次式に従って換算する。(ただし、有効桁数は小数点以下第2位とし、小数点以下第3位を四捨五入する。)

① 調査基準価格以上、予定価格以下で応札したもの 入札参加者の価格評価点 (0.00~30.00) $= 30 \times [(\text{予定価格} - \text{入札価格}) / (\text{予定価格} - \text{調査基準価格})]$
② 調査基準価格以下で応札したもの 入札参加者の価格評価点 = 一律 30 点

(4) 総合評価

(ア) 総合評価は、入札価格及び技術提案の二つの面から評価を行う。

(イ) 総合評価点は、価格評価点が 30 点、技術評価点が 120 点の合計 150 点満点で評価する。

総合評価点 (150 点満点) = 価格評価点 (30 点満点) + 技術評価点 (120 点満点)
--

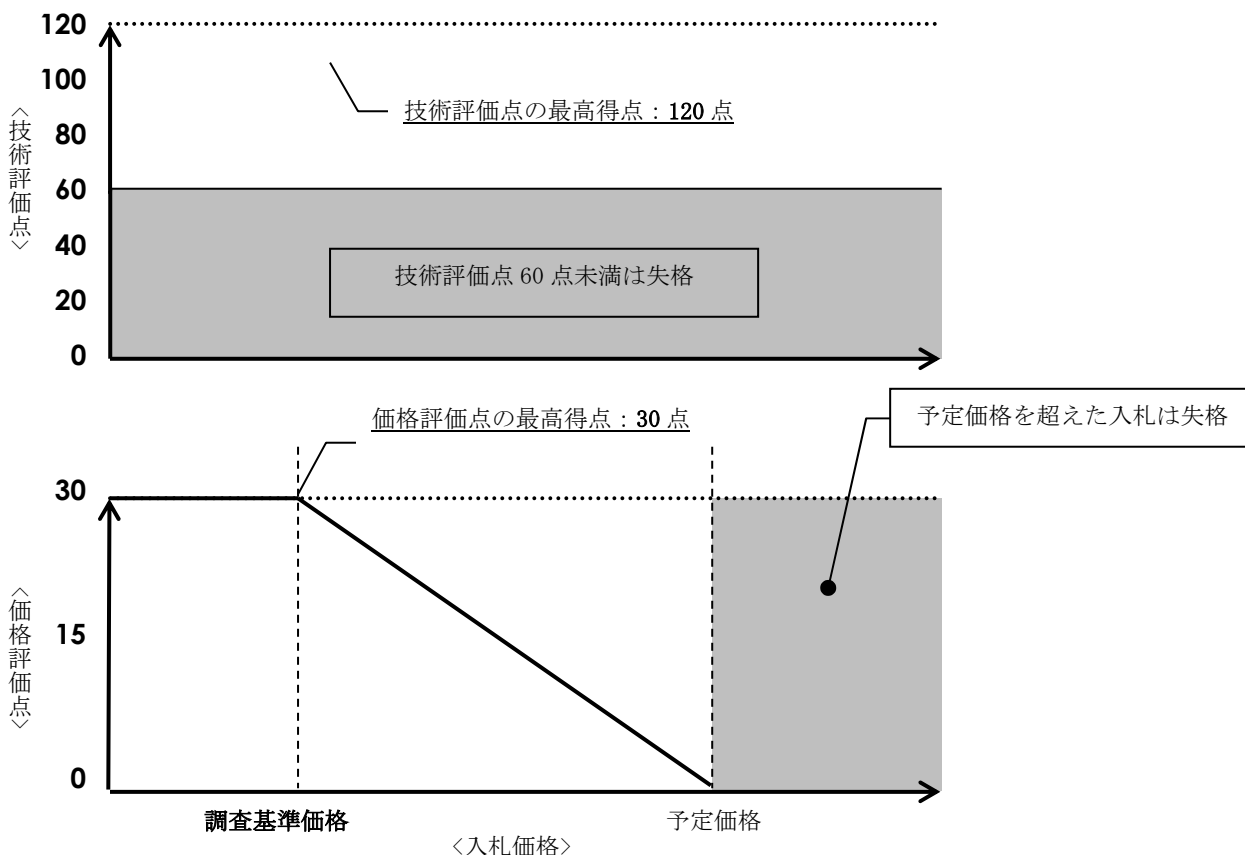
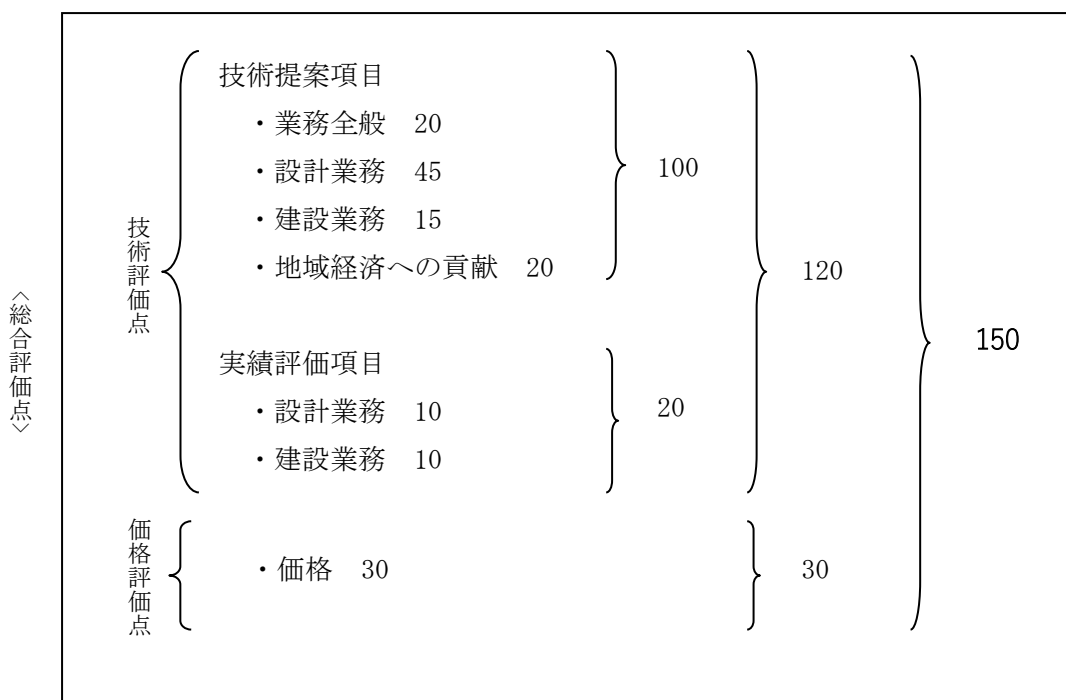


図 総合評価のイメージ



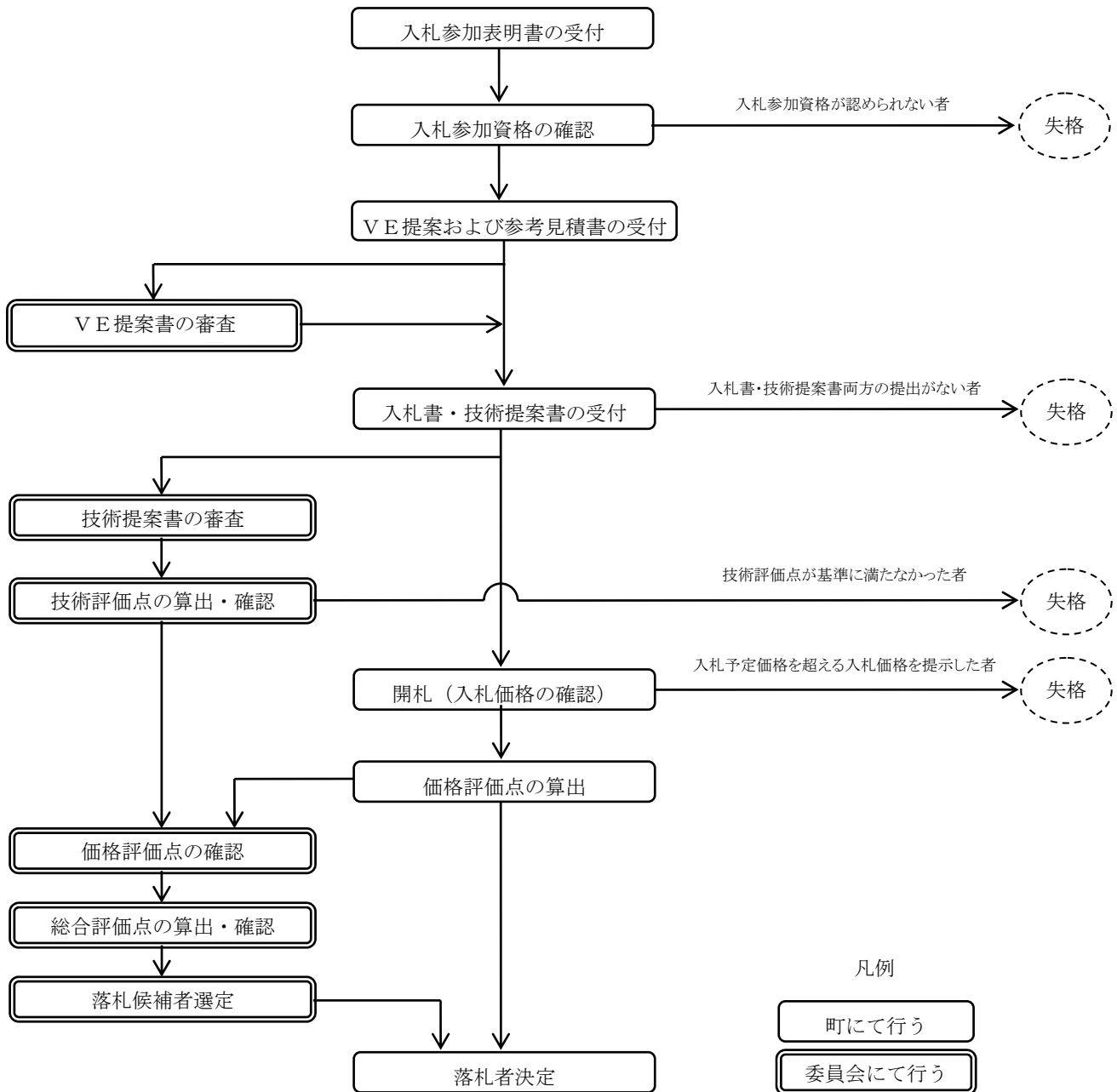
## 6. 落札者の決定

- (1) 予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した者のうち、総合評価点が最も高い者を落札者として決定する。
- (2) 総合評価点が最も高い者が2者以上いる場合は、当該者のうち入札価格の最も低い者を落札者とする。それでも落札者が決定しない場合は、当該者のうち評価項目の「地域経済への貢献」の合計点が最も高い者を落札者とする。この場合においても落札者が決定しないときは、当該者にくじを引かせて落札者を決定する。

## 7. 落札者の決定の手順

落札者決定の手順は、入札説明書に記載のとおり、下記の手順によって行う。詳細は、入札説明書を参照のこと。

図 落札者決定の手順



別表 1

実績評価項目				20
※配置予定技術者を複数名で申請する場合は、評価基準が最も低い者の得点を採用する。				
※提案段階で複数の候補者がいる場合には、候補者全員について作成すること。				
評価項目			審査基準	配点
ア 設計 業務	設計管理 技術者の 実績	① 50床以上の病院の新築に係る設計業務に従事した実績がある。	実績の内容 ① 建設地が北海道内の病院：10点 ② その他の病院：5点	10
イ 建設 業務	総括責任 者の実績	① 50床以上の病院の新築に係る建設業務において、現場代理人又は監理技術者として従事した実績がある。	実績の内容 ① 建設地が北海道内の病院：10点 ② その他の病院：5点	10

別表2

技術提案項目			100		
※提案内容は、A（大変優れた提案）からD（やや不十分）までの4段階で評価する。					
評価項目			審査基準	配点	
ア 業 務 全 般	1) 業務全体の実施方法	① 発注者等とのコミュニケーション方法 ② 適切な情報連携フローと承認フローの設定 ③ 適切な組織体制の設定と会社としてのバックアップ、適切な会議体設定 ④ 発注者の図面チェック、仕様チェック、承諾期間が適切な設定 ⑤ 先行発注等、発注者の意思決定が必要となるタイミングの提示	A：配点×1.0 B：配点×0.7 C：配点×0.4 D：配点×0.1	8	20
	2) 全体工程管理	① DB方式の特性を踏まえた、マイルストーンの設定や進捗管理方法などの工程管理	A：配点×1.0 B：配点×0.7 C：配点×0.4 D：配点×0.1	6	
	3) 企業姿勢・体制	① 発注者及び計画施設の特性を理解した実施体制の提案 ② 社会貢献への考え方（障がい者雇用、再雇用制度、地域との関係を良好にする取り組み等）	A：配点×1.0 B：配点×0.7 C：配点×0.4 D：配点×0.1	6	
イ 設 計 業 務	1) 患者・スタッフへの配慮	① 医療安全、感染管理やプライバシー保護に配慮した安心・安全な医療環境を実現する具体策 ② ユニバーサルデザインの採用 ③ 快適な療養環境の提供	A：配点×1.0 B：配点×0.7 C：配点×0.4 D：配点×0.1	15	45
	2) 災害に強く・変化に対応できる施設整備	① 病院の事業継続(BCP対応)について、基本設計を踏まえた上での具体策 ② 医療環境の変化に対応できる施設・設備の具体策	A：配点×1.0 B：配点×0.7 C：配点×0.4 D：配点×0.1	15	
	3) コスト、環境を考慮した施設を実現するための具体的な方法	① 施設維持管理コスト（修繕・更新含む）の縮減計画の具体策 ② 省エネルギー・環境配慮対応と工事費のバランス実現の具体策 ③ 建設コストの低減 ④ 地域の気候特性（気温・風向・降雪）に配慮した具体策 ⑤ 上富良野らしさに配慮した具体策	A：配点×1.0 B：配点×0.7 C：配点×0.4 D：配点×0.1	15	
ウ 建 設 業 務	1) 施工計画	① 竣工期限の遵守 ② 周辺環境を踏まえた施工上の配慮・安全対策	A：配点×1.0 B：配点×0.7 C：配点×0.4 D：配点×0.1	5	15
	2) 施工中の対策	① 品質管理及び施工精度の向上 ② 騒音・振動対策 ③ 環境配慮	A：配点×1.0 B：配点×0.7 C：配点×0.4 D：配点×0.1	5	
	3) 開院準備への協力・運用サポート	① 開院準備に係る協力 ② 施設管理者への引継ぎ ③ 開院後の運用へのサポート	A：配点×1.0 B：配点×0.7 C：配点×0.4 D：配点×0.1	5	

工 地 域 貢 献	1) 町内企業への発注や地域との連携等による地域経済への貢献	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 町内企業への発注や地元雇用</li> <li>② 町内企業、地元資材の活用</li> <li>③ 地域振興への貢献と実績</li> <li>④ 町内企業等との連携</li> <li>⑤ 地域との関係を良好にする取り組み</li> </ul>	A : 配点 × 1.0 B : 配点 × 0.7 C : 配点 × 0.4 D : 配点 × 0.1	20
-----------------------	--------------------------------	---	--	----